

長久手人

File No. 10

長久手人の氏名

マキムラ ノブエ
楨村 信枝

活動内容

得意の料理を活かして、「北のしゃべり場」で楽しく交流！

Q1 活動内容と始めたきっかけは？

20年ほど前に、知人の紹介で、知的障がいの方を支援する施設でボランティアを始めました。私はミシンや細かな手作業が得意なので、障がいを持つ方が作るビニールのこよりを編んだりして、小物を作ったりしました。時にはみんなで足助にキャンプに行くなどして楽しかったです。

今は、そのボランティアを終えて、知人からの誘いで、月に1回、高齢者の外出のきっかけづくりを目的とした、北小学校区の「北のしゃべり場」という活動に参加しています。

Q2 「この」活動の「ここ」が面白い！
やりがいがある！と思う事は？

得意な料理をふるまいながら、仲間と楽しんでいます。準備やリハーサルもあるので大変ですが、みんなでわいわい、ガヤガヤしながらやっています。

作った料理を食べてもらい、「美味しいね」と喜んでもらえるのが、本当に嬉しいですね。それが活動の力になります。

Q3 ずばり！
あなたが考える「幸せ」とは？

ささいなことですが、活動の中に、自分の役割、できることがあることが幸せです。それがあって、活動が続けられるからです。

家庭でも、家族が私を頼ってくれることで、そこに自分の役割があると実感できる、それと同じですね。

Q4 フリーメッセージ
(例)将来の目標、参加の呼びかけ

できる限り、活動を続けていきたいと思っています。「続ける」ことが目標です。そのためには、自分自身が元気であることが大事ですね！



インタビューの様子



北のしゃべり場の仲間たち

取材者(じゅんちゃん、かずちゃん)のコメント

自分にできること、得意なことを活かし、人とのふれあいを楽しんでいる自然なスタイルが素敵なお方でした。そんなスタイルだからこそ、長く続けていけるのだと実感しました。